

2025年度

新任教員図書館利用案内

<<図書館の概要>>



西南学院大学図書館

A. 図書館の沿革

1923(大正12)年	4月	西南学院図書館創設
1924(大正13)年	12月	高等学部本館に図書館付属書庫を増設
1954(昭和29)年	10月	旧図書館竣工 (鉄筋3階建) 開架閲覧制度を採用
1968(昭和43)年	6月	国連寄託図書館設置 (認可)
	9月	新図書館竣工 (11月開館)
1969(昭和44)年	3月	EC資料センター設置
1972(昭和47)年	4月	書庫増築(外装のみ)
1975(昭和50)年	9月	書庫内に7層の積層書架増設完成
1976(昭和51)年	1月	業務の一部機械化開始
1977(昭和52)年	10月	夜間開館実施 (夜9時まで)
1984(昭和59)年	4月	オンライン文献情報検索サービス実施
1986(昭和61)年	6月	図書館電算機種選定委員会設置
1988(昭和63)年	5月	図書館増改築委員会設置
	10月	図書館電算機種 HITAC M-630/10発注(システム名:LOOKS-U)
1989(平成元)年	2月	図書館電算機導入 (据付完了)
	4月	図書サブシステム稼働開始
	6月	図書館増改築について答申
	8月	閲覧サブシステム稼働開始
1990(平成2)年	3月	予算管理システム稼働開始 学術情報センターネットワーク接続
1991(平成3)年	6月	図書館増改築工事着工
1992(平成4)年	7月	図書館増築工事竣工
	8月	増築部分使用開始
	11月	図書館改築工事竣工
1993(平成5)年	1月	改築部分使用開始
	4月	増改築全面オープン
1995(平成7)年	4月	図書館システム更新 (システム名:BIBLION 21)
	4月	マーストリヒト条約の発効に伴い、EC資料センターをEU資料センターと改称
1997(平成9)年	9月	6階・7階(電動式書架)書庫増設
2000(平成12)年	4月	図書館システム更新 (システム名:LICSU/21)
2001(平成13)年	3月	神学部分館移転 (図書館本館に吸収)
	4月	入館システム更新
2002(平成14)年	4月	開館時間の変更
2004(平成16)年	4月	法科大学院図書館開館
	7月	整理課と情報サービス課を改組し、図書情報課に統合
2005(平成17)年	4月	図書館システム更新 (システム名:E-Cats Library)
2007(平成19)年	11月	EU本部の通達により、EU資料センター(EDC)をEU情報センター(EU i)と改称
2010(平成22)年	1月	日・祝日午後開館(1年間の試行)
2011(平成23)年	4月	日・祝日午後開館 EUIJ九州分室設置
2012(平成24)年	3月	入退館システム更新
	10月	図書館システム更新 (システム名:E-Cats Libraryバージョンアップ)
2013(平成25)年	4月	図書館のHPリニューアル
	5月	新図書館建設委員会設置
2014(平成26)年	4月	本館開館時間・貸出冊数の変更
	6月	西南学院高等学校生徒(3年生)の図書館特別利用について
2015(平成27)年	5月	新図書館新築工事着工
2016(平成28)年	4月	延滞金制度の廃止
2017(平成29)年	4月	新図書館開館
2021(令和3)年	10月	図書館システム更新 (システム名:E-Cats Libraryバージョンアップ)

B. 図書館の概要・資料の配置(本館)

本 館 (新館)	
7階	自動書庫 製本雑誌 主に1985年以降出版の資料
6階	600 産業 700 芸術 800 言語 900 文学 マイクロフィルム、貴重書庫
5階	300 社会科学 400 自然科学 500 技術 教員個室
4階	100 哲学 200 歴史 新着雑誌 論集・紀要 教員個室 / 自動貸出機 / 教員用複写機
3階	000 総記 文庫・新書 視聴覚資料 国際関係資料室 SAINSルーム / 情報検索室
2階	キリスト教/神学部 関連資料 指定図書 / 学部選定図書 統計・白書類 LSコーナー(初年次教育、入学前教育) ラーニングサポートエリア グループ学習室(10室)
1階	新聞 ベストセラーズ 資格就職参考図書 総合カウンター / 自動貸出機 プレゼンテーションスペース 多目的ホール 教員用複写機

- 資料所蔵能力 1,800,000冊 ●座席数 約 1,170席
- 1階～3階:アクティブゾーン : 4～6階:サイレントゾーン

C. 図書館所蔵資料 [2025年3月31日現在]

資料区分	和書	洋書	(点字)	計
図書(冊)	771,448	472,069	(199)	1,243,517
電子ブック(冊)	6,594	3,173		9,767
雑誌(種)	9,117	4,678	—	13,795
電子ジャーナル(種)	59	18,761	—	18,820
視聴覚資料(点)	—	—	—	36,732

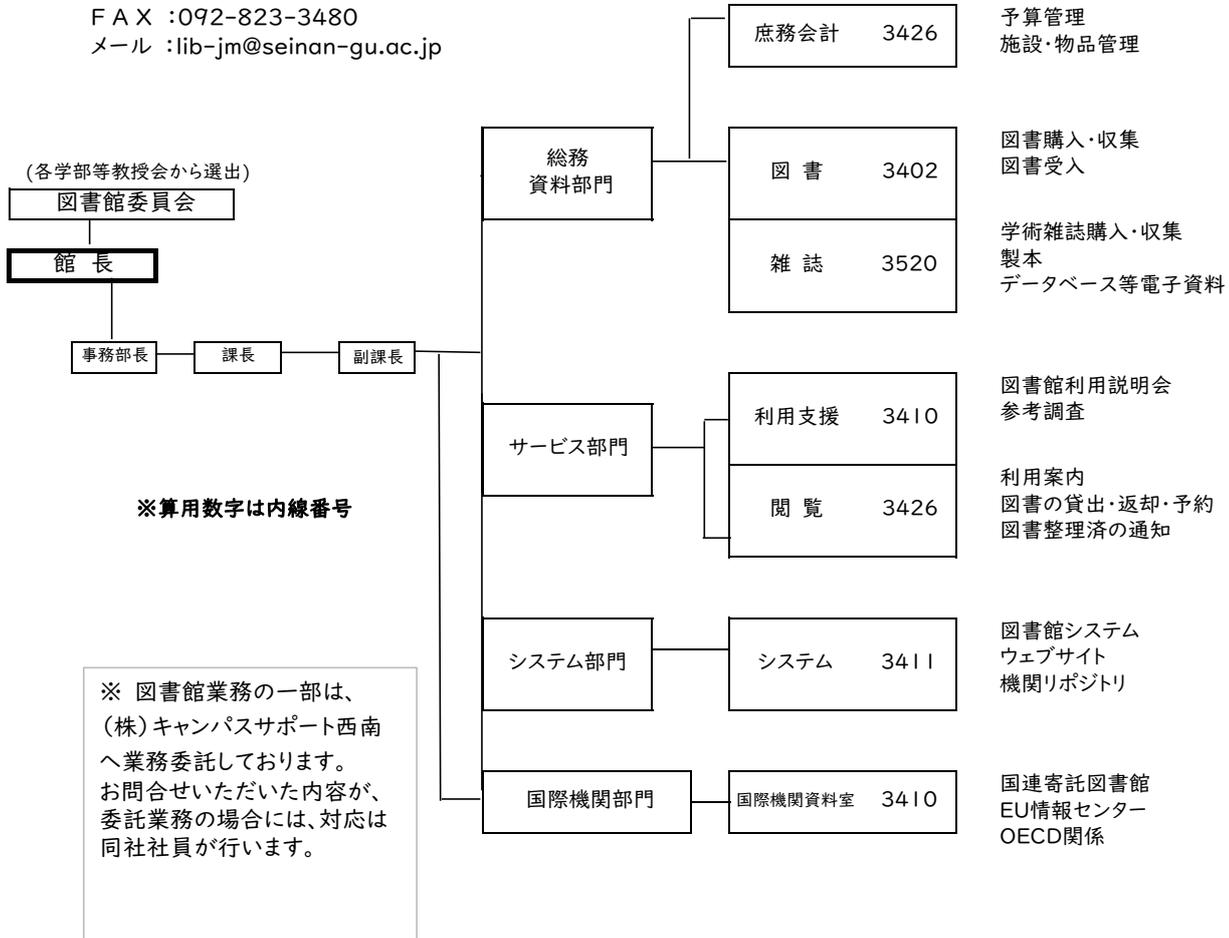
※パッケージ契約を含む

D. 図書館の組織・連絡先

代表電話:092-823-3426

FAX :092-823-3480

メール :lib-jm@seinan-gu.ac.jp



E. 図書館利用案内

1. 開館時間 (本館)

	月～金	土曜	日曜・祝日
授業期間	8:30-22:00	9:00-20:00	13:00-20:00
定期試験中		9:00-22:00	
春季・夏季・冬季休暇中	9:00-20:00		

(※法科大学院図書館分館は、開館時間、休館日など本館とは異なる)

- 休館日 学院創立記念日、夏季一斉休業期間、キリスト降誕祭(12/25)、年末年始(12/28～1/5)、入試期間、他(図書館ホームページに開館状況を掲載しています。)
- 入退館 入退館は、入ロゲートに「教職員証」をタッチしてお入りください。「教職員証」は在職期間中有効ですが、紛失、破損等があった場合は総務課にご連絡ください。
- 検索
 - 所蔵資料の検索はOPACをご利用ください。OPACは、館内設置のOPAC端末のほかにSAINSポータルや図書館ホームページからもアクセスできます。ディスカバリーサービスも導入しています。
 - 図書館ホームページから本学が契約しているデータベースにアクセスできます。※別紙データベースリスト参照

5. 帯出 (貸出)
- ① 図書の帯出にも「教職員証」を使いますので、図書館をご利用になる場合は、必ずご携帯くださるようお願いいたします。
 - ② 禁帯出図書(辞書・事典等参考図書、貴重書等)、雑誌(製本済みも含む)、視聴覚資料は、原則として帯出できません。やむを得ず帯出をご希望される場合は、「特別帯出許可願」の手続きをしていただきます。1階カウンターにお申し出ください。
 - ③ 貸出期間を過ぎて、引き続き帯出をご希望の場合は、必ず更新手続きを行ってください。更新手続きはMyOPACからできます。

一般貸出		
	貸出数	貸出期間
図書	100冊以内	1年
視聴覚資料	5点以内	1ヶ月

特別帯出許可願	
	貸出期間
禁帯出図書	1ヶ月
雑誌	15日

6. 文献複写 図書館における文献複写は、図書・雑誌のいずれも1・4階の「教員用複写機」でお願いいたします。「教職員証」で複写してください。なお、1階事務室内の複写機を利用された場合は、「コピー枚数記入台帳」へ利用枚数等をご記入ください。

- ① 研究用(公務)複写
学術研究所所管の個人研究費の「文献複写費」で処理します。詳しくは学術研究所でお尋ねください。学術研究所、図書館などで複写できます。
- ② 私用複写
各階にコイン式のコピー機を設置しています。
- ③ 文献複写料金

白黒複写機	A3・B4・A4・B5 1枚 10円(片面) (両面コピーが可能。1枚 20円)
◎ カラー複写機	フルカラー A3・B4・A4・B5 1枚 研究用30円(学研:個人研究費)、私用30円
	単色 A3・B4・A4・B5 1枚 研究用20円(学研:個人研究費)、私用20円
リーダープリンター (マイクロフィルム)	A3・B4・A4・B5 1枚 10円(片面)

◎ カラー複写機(1階事務室内)による複写方法については、図書館職員にお尋ねください。

7. 製本 複写した資料やお手持ちの資料の製本は、図書情報課参考資料係が承ります。外部発注で、普通は1ヶ月から1ヶ月半程かかります。製本費用は、参考資料係にお尋ねください。

F. 図書・雑誌の購入

1. 専門研究図書費 2025年度 (※2025年度から名称変更)

年間予算	専任	370,000円
	特別	230,000円

(1) 専門研究図書

- ① 使 途 研究者の専門分野に関する研究に必要な図書及び製本済雑誌バックナンバーの購入費。
- ② 雑誌費等への振替
年間予算の30%を限度として、個人の研究に必要な雑誌や応用ソフト、データベース等を購入申請できます。(F-6, 7参照)

(2) 特別研究図書(特研図書)

- ① 使 途 専門研究図書費予算額のうち、一定金額(専任・特別共、3万円程度)を「特研図書」として購入することができます。申込み時に必ず「特研」と明記してください。お申し出のない辞書等は、禁帯出図書となります。
- ② 帯 出 「特研図書」は、在職期間中、継続して帯出利用できます。個人研究図書費で購入した場合でも辞書・事典等は禁帯出図書となりますので、借り出して手元に長期間置きたい辞書や事典等は、この特研図書制度をご利用ください。

2. 共通研究図書費

- ① 使 途 学部等の共通的研究に必要な図書または製本済み新聞雑誌/バックナンバー等の購入費。
- ② 選 書 学部等全体の予算で学部教授会等で決定します。

3. 教育一般図書費(※2025年度から名称変更)

- ① 使 途 学部等の学生の勉学に必要な図書購入費。
- ② 選 書 学部・学科によって選定方法は異なりますが、年間を通じて選書資料等に基づき、学部等の各分野担当の先生方をお願いしています。

購入申込みから利用まで

- i 申込み方法
- ① SAINSポータルから
(SAINSポータル → 図書館システムのメニュー → 【MyOPAC】図書購入申込み)
 - ② OPACから
(OPAC画面の利用者サービスから「[MyOPAC]図書購入申込み」を選択)
 - ③ 受入係宛のメールでの申し込み(アドレス:lib-uk)
 - ④ 「図書館資料購入請求書」、またはカタログやパンフレットなどの選書資料を受入係にご提出ください。

※ どの予算での購入申込みかを明記してください。個人研究図書費以外の予算での申し込みの場合は、整理済み通知と取り置きの要不要も合わせてご連絡ください。

- ii 通知・利用
- 専門研究図書費で購入した図書は、整理が済み次第、「購入希望資料が利用可能になりました(図書館からのお知らせ)」という件名でメールを送信いたします。共通研究図書費、教育一般図書費で購入したのも、ご要望があれば同様のメールを送信いたします。なお、整理済みの図書は図書館事務室内に取り置きしていますので、1ヶ月以内に貸出手続きをしてください。この期間を過ぎますと取り置きを解除し、一般書架に配架します。

- iii 残高確認
- 1、MyOPAC
(MyOPAC>利用者サービス>予算状況照会(教員向け))
※リアルタイムの情報を反映させております。
 - 2、SAINSポータル
(SAINSポータル>研究関連>個人研究費情報一覧(TOMAS))
※月に1度の更新となります。

- iv 締め切り
- 当該年度の購入申込みは、1月末日を締め切りとします。

4. 指定図書

学部学生等の教育に関する図書は、上記教育一般図書費で処理いたしますが、担当科目に関する指定図書については申込要領により、お申し込みください。図書館ウェブサイトにも、案内を掲載しております。

https://opac.seinan-gu.ac.jp/library/study/reserved_book

5. 学部雑誌費

- ① 選定 学部等全体の予算であり、9月頃の学部教授会で次年度の継続購入雑誌につき審議していただきます。学部教授会でご希望を出してください。
- ② 購入 予算年度の第1回発行分から購入します。原則として将来にわたって継続する方針でお申し込みください。

6. 専門研究図書費からの雑誌購入 [雑誌費への振替]

年間予算の30%を限度に個人が希望する雑誌、データベースを購入申請することができます。

(限度額は、専任教員は37万×0.3=11万1千円、特別教員は23万×0.3=6万9千円)

- ① 選定 選定は自由です。また、学部教授会の承認は不要です。
- ② 時期 7月下旬にご案内いたします。申し込み締め切りは、9月末頃としています。
- ③ 予算 雑誌は原則として継続購入となりますので、いったん振り替えた雑誌費は、次年度以降専門研究図書費から自動的に控除されます。なお、雑誌価格の変動により毎年の控除額も変動することがあります。(継続購入の中で、やむを得ない値上げ等の理由による限度額超過の場合は、専門研究図書費の枠内で振り替えが可能です。)

7. 学外からの文献コピー、図書の手入

西南学院大学図書館にない資料を国内・海外から取り寄せることが可能です。

1) 所要日数: 通常、国内は1週間。海外は2週間~1ヶ月。

(速達の場合は国内であれば3日程度で届きます。)

2) 料金: 取り寄せにかかった代金は、月締めで翌月に学術研究所の個人研究費から引き落としをさせていただきます。

文献のコピー: 見開き1ページで30~50円+送料(*重さで料金が変わります。)

図書の借用: 片道の送料(500~1,000円)(*重さで料金が変わります。)

3) 申込方法: ①MyOPACの申込フォーム ②申込書(紙)

① MyOPAC画面 > 利用者サービス(画面左下): 文献複写・貸借申込

② 申込書(紙)は図書館のカウンター(1階)と学術研究所事務室に設置しています。

必要事項をご記入のうえ、図書館のカウンターへ出してください。(学術研究所からは学内便で図書館へ届けてください)

4) その他: 必要な論文、図書が他の方法で安く・早く入手できる場合は、その方法もご案内いたします。

[よくある事例]

・西南学院大学図書館で所蔵しているもの

・契約している電子ジャーナル、データベース等で入手可能なもの

・無料でインターネット上に公開されているもの

・購入した方が早く入手できるもの(新刊・古書問わず)

5) 参 考: 海外からの取り寄せ実績(国)

イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、オーストリア、オランダ、アメリカ、オーストラリア、カナダ等

8. その他

専門研究図書費以外の共通研究図書費、教育一般図書費および学部雑誌費につきまして、新任の先生で特に購入希望の図書や雑誌があれば、学部長等または図書館委員の先生とご相談ください。

G. 在外研究・国内研究の際の図書などの一時返却 (担当: 閲覧係)

「西南学院大学図書館教職員利用規則」第6条第8号の規定により、帯出されている図書・雑誌をいったんご返却いただくことになっています。手続きについては、事前に係からご連絡いたします。

H. 利用者教育について

1. 図書館利用説明会

図書館では、演習科目や比較的少人数の導入科目等のクラスごとに「図書館利用説明会」を実施しています。説明会の内容は、①講習(図書館利用案内、OPAC検索や主なデータベースの説明)②OPAC検索・情報検索の演習③館内ツアーです。

図書館ウェブサイトにも案内を掲載しておりますので、ご参照ください。

<https://opac.seinan-gu.ac.jp/library/study/guidance>

2. ラーニングサポートデスク

図書館2階には、ラーニングサポートセンターが運営する、ラーニングサポートデスクが設置されています。(担当部署は教育推進課)

詳細は、ラーニングサポートセンターのHPをご覧ください。

https://www.seinan-gu.ac.jp/education_study/education_research/lsc.html

I. その他

最新情報は、図書館ウェブサイト及びSAINSポータルに掲載いたしますので、ご確認ください。

図書館ウェブサイト:<https://opac.seinan-gu.ac.jp/library/>

以上